

平成30年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



トンボたちを探そう！



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

平成30年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成30年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さまに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を主催し、ました。初夏のモリアオガエルと秋のトンボの「特別観察会」も加え、平成21年度から26年度までは、ヒメボタルの夜間観察会も実施しました。恒例行事として11周年になりました。

平成30年度は、特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」、2018年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」、特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」、2019年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」の4回の催しを四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として、遂行しました。

当会が推進する環境学習プログラムは、六甲山自然保護センター（六甲山ビジターセンターに改称）を拠点に、「まちっ子の森」や周辺地域を活動フィールドとしているのが特長です。六甲山上の対象地域の生態系や自然環境を活かした体験学習を充実していきます。

この報告書の発行を通じて、多くの皆さまに感謝の気持ちをお伝えいたします。

2019年3月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次	1 P
2. H30年度 特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」	2～6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
3. 2018年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	7～11 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
4. H30年度 特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」	12～16 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
5. 2019年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	17～21 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
6. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員募集	22 P
7. あとがき・奥付	23 P



2018年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

二つ池でモリアオガエルを調べよう！

平成30年6月17日（日） 10時00分～15時00分



初夏の六甲山の森で、静かに生きているモリアオガエルとの出会い、卵塊の観察を楽しみませんか

まちっ子の森にいらっしゃい！

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、二つの池を囲む雑木林の「まちっ子の森」があります。六甲山上で自然の森を体験できます。

モリアオガエルの卵塊がいっぱい！

そこにはモリアオガエルがたくさん棲んでいます。池のそばの樹木にソフトボールの大きさの真っ白な卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。今年はどれくらい多いか、みんなで調べてみましょう。



モリアオガエルの卵塊

神戸県民センターと共催します

当会の「六甲山子どもパークレンジャー」の今年最初のプログラムで、兵庫県神戸県民センターの委託を受けています。

スケジュール：

■ 10時00分 集合

- ・六甲山ビジターセンター
無料駐車場があります

■ 10時05分～10時30分

- ・「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」、「六甲山の森の再生」の説明

■ 10時35分～13時50分

- ・二つ池周辺に移動
- ・モリアオガエルの卵塊調査
- ・雑木林の散策と観察（昼食を含む）
- ・カエルの観察

■ 14時00分～

- ・レクチャールームで・観察のまとめ

■ 15時00分 解散

持ち物：弁当、水筒、雨具、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。

服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

※小雨決行、モリアオガエルが活動します。

荒天の場合は6月24日（日）に順延

募集定員：30名（先着順）

募集対象：小学3年生以上の学童、一般、
親子参加は5歳以上、

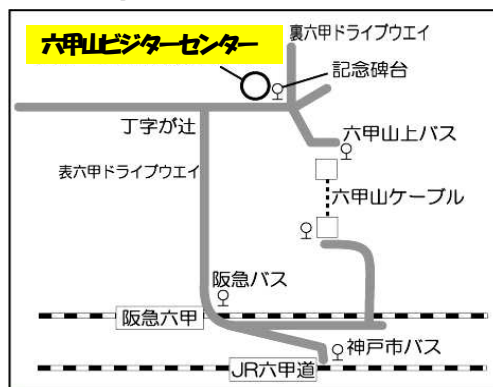
参加費：500円（教材費実費）

集合場所：県立六甲山ビジターセンター（改称）

指導者：久門田 充氏他、運営スタッフ



小さなモリアオガエル



主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民センター

（環境学習プログラム提案・委託）

問合せ先：六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7

TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616

お申し込みFAX：078-856-6616 Eメールアドレス：info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月7日（金）までをお願いします。

ふりがな お名前①	(歳、男・女。)	小学校 年生
ふりがな お名前②	(歳、男・女。)	小学校 年生
ふりがな お名前③	(歳、男・女。)	小学校 年生

ご住所 〒

電話：() — FAX：() —

Eメール

通信欄：

平成30年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民センター委託事業
2018年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会
「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
 当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: **平成30年6月17日(日) 10:00~15:00 小雨決行**
 ※中止の場合は午前8時までにご連絡します。予備日(6月24日)
 ところ: 県立六甲山ビジターセンター、記念碑台周辺・まちっ子の森
 当日の連絡先: 六甲山を活用する会・事務局
堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: **兵庫県立六甲山ビジターセンター(改称)**
 (TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)
 集合時間: **10:00 (解散は同じ場所で15:00)**
 (集合場所までの交通費は各自ご負担ください。
 記念碑台には無料駐車場があります。

阪急六甲8:40発の記念碑台直通バスが便利です)

受付: **9:40から** (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費: **1人500円**(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分のみにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、長靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

静かに観察: 記念碑台から徒歩10分の「まちっ子の森」と名づけた雑木林にある池で、モリアオガエルを観察・調査します。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。まちっ子の森は国立公園内にあるので、植物や生きものを持ち帰ることはできません。

卵塊の調査: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて、「生きもの図鑑」づくりに役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

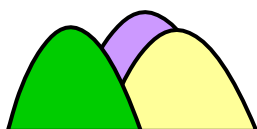
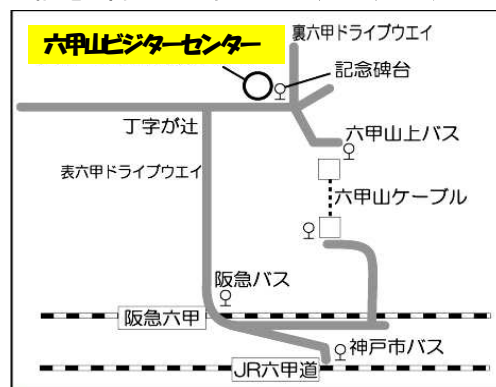
共催: 兵庫県神戸県民センター

協力: 神戸小動物生態研究会

運営: 六甲山を活用する会 (お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



2018.5.13 記念碑台／六甲山ビジターセンター・リニューアル



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内
 TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
 E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
 http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合

10:05 あいさつ、「まちっ子の森」のお話

六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
スタッフ・グループの紹介:

10:15 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員
久門田 充(くもんだ みつる)

■お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」

■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



10:35 森へ移動、グループで観察調査～昼食

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林“まちっ子の森”で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは15名程度、リーダーとサポーター3～5名でお世話します。(グループ編成表を配付)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)



Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう ■二つ池の水生生物を観察しよう ■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する) ■モリアオガエルの卵塊を調べよう! ■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。	■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう ■二つ池の水生生物を観察しよう ■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する) ■モリアオガエルの卵塊を調べよう! ■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	

※各グループ単位で「まちっ子の森」の散策なども実施します。マイウツの選定もしていただきます。

14:00 ビジターセンター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。
終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

◆広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

※1. 安全にご注意を:参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いいたします。

※2. サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんに、「六甲山を活用する会」の会員になって、ご協力いただきたいと願っています。

※3. “まちっ子の森”の活用:「まちっ子の森」でアセビ伐採調査やササ刈りなどを行って、明るい森に保全・整備しています。ご関心のある方はご参加ください。そして、皆さんと一緒にみんなの森を活用しましょう。

特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2018年6月17日



展望デッキで受付



久門田さんがカエルを紹介



高校生スタッフの丸山君



リニューアルしたビジターセンター



参加者は総勢50名で大賑わい



まちっ子の森へ出発



まちっ子の森に集合



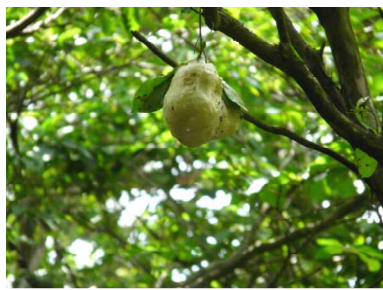
森は19℃



折りたたみイスを持って池の観察



上池で静かに観察



モリアオガエルの卵塊32個確認



木陰にブルーシートを広げる



赤ちゃんも一緒にマイウツド



下池でも観察



リヤカーで運搬

センターで、観察したことをまとめ、発表しました。



行事:2018年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

開催:2018年6月17日(日)10時集合~15時解散

場所:県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

目的:■六甲山の自然に親しみ、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。

■二つ池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。

■まちっ子の森を散策して、マイウツドを決める

天候:快晴 気温:19℃(まちっ子の森)

参加者:参加者子ども20名、大人19名、合計39名(男子15名、女子5名、男性6名、女性13名)

スタッフ:9名(男性8、女性1)、オブザーバ2名(男性1、女性1) 合計50名(男子15、女子5、男性15、女性15)

主催:六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター

実施概要:

1. 10時:あいさつ、グループ顔合わせ、ガイダンス
2. 10時30分:集合写真撮影後、まちっ子の森に移動。Aは上池で20分静視し森の観察。は森を散策し下池で卵塊観察。上池に移動して20分静観。
3. 11時~12時50分:森の樹木調べも実施。森の中で昼食、マイウツド選定。
4. 13時00帰着~:カエルの話(写真、標本、卵塊など)、感想を発表して終了。15時解散

実施結果:

1. 卵塊調査:上池21個、下池11個(計32個)を確認した
2. 樹木調べ:木陰にブルーシートを広げて家族で森林浴をした。ゆっくりと樹木調べやマイウツドの選定も楽しんだ。
3. 葉っぱのスライドショーや池の観察も体験した。

イベント実施報告書（2018. 6. 17）

イベント名称	2018 年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター 運 営：六甲山を活用する会 協 力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸小動物研究会 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。 ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	平成 30 年 6 月 17 日（日） 開始 10 時 00 分～ 終了 14 時 50 分
開催場所	県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森
天 候	天候:快晴 気温:19℃(まちっ子の森)
イベント 参加者	参加者 こども 20 名、大人 19 名、スタッフ 9 名、県民センター2 名、総計 50 名 参加者合計 39 名（男子:15 名、女子:5 名、男性:6 名、女性 13 名）
運営スタッフ ■講 師	■A:L 久門田充、SL 川部 忠夫、支援 丸山 大貴 ■B:L 久門田充、SL 中尾 啓子、支援 徳見 健一 オブザーバー:藤田 幸宏、辻コーディネータ 本部:堂馬英二、大上 政雄、阪東 敏哉、村上 定広 受付:川辺、中尾・徳見 推進係:久門田充、カメラ・記録係:堂馬、大上、坂東 会計・事務局・報告書:堂馬
実施内容	1. <開始時・活動前半>:10 時 00 分開講、出発前に久門田講師からカエルについての基礎的な知識を紹介した上で、本日の調査内容を説明した。10 時 30 分、二つ池に移動して、Aグループは上池で折り畳みイスに座って静かに観察した。Bグループは森を散策して下池で、上池で折り畳みイスに座って静かに観察し、モリアオガエルの卵塊を数えた。（上池21 個、下池11 個）。家族単位に森の木陰にブルーシートを広げて、樹木調査やマイウッドの選定に出かけた。葉っぱのスライドショーや池の観察など、森の中を自由に散策した。森を後にして 14 時 00 分にセンターに帰着した。 2. <活動後半>:14 時 00 分、久門田講師が用意したモリアオガエル写真画像などを鑑賞し、解説を聞いた。児童や保護者から感想を発表し、15 時 00 分に解散した。
実施結果	1. 天候に恵まれた:活動には絶好の日で、モリアオガエルの産卵も期待通りだった。 2. 卵塊調査は順調:二つ池上池で21 個、下池で11 個、合計32 個を確認した。昨年は上池 0 個、下池5 個という散々な結果だったので、安堵した。天候の不順もあるが、モリアオガエルの卵塊の数は減っている趨勢と思われる。 3. 静かな観察は好評:二つ池でカエルの鳴き声を聞き分け、森の香りを楽しんでいた。静かに周囲を観察することで五官が敏感になる様子がわかる。 4. 森に親しむ:家族が一緒に木陰で昼食をとり、ゆっくり過ごすことで癒されたという声が多い。友達を連れてきたいなど、森の魅力を口コミで伝えようとしていた。 5. 環境整備の知見:まちっ子の森の東側で森林整備が行われている。環境保全活動の教材にしたいと考え、関心をはらっている。
備 考 (会計・記録、 保管資料等)	1. リニューアルした六甲山ビジターセンターを初めて利用した。保管庫の鍵が不明のために、用具が取り出せず、約30 分をロスしたことは運営の痛手になった。 2. 「まちっ子の森のお話」(A4 カラー・4P)を制作して配付した。「まちっ子の森」ガイドダンス資料として活用している。 3. 参加者・関係者に実施報告とアルバムを送付する予定である。 4. 6 月 14 日の環境整備活動の際に、モリアオガエルの卵塊を調査して、上池 10 個、下池5 個を確認できたので、観察会当日の成果も予測できた。

2018年夏の 六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!



池の生きもの調べ



葉っぱのスライドショー



森に親しむ、森を調べる、そして森づくりへと、自然体験を進めていきます

とき：平成30年8月19日（日）

集合：兵庫県立六甲山ビジターセンター

午前10時開始～午後3時解散

ところ：記念碑台周辺、まっち子の森

六甲山上の“まっち子の森”で自然の森を楽しんで、池の生物調べ、植物調査、森づくり体験もしてみませんか

A. パークレンジャーコース

参加費：500 円（交通費は個人負担）
（保険料、教材費などを含む）

定員：20名

対象：小学校3年生以上（児童のみ）

※まっち子の森で、二つ池の生物の調査や、森づくり作業や調査を体験してみたい方
持ち物：弁当・水筒・筆記具など

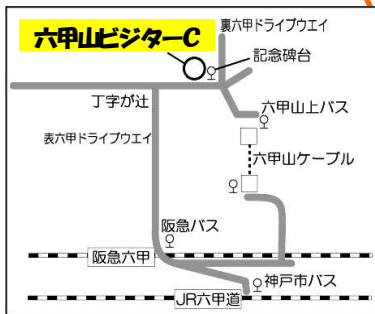
朝のプログラム 森で調べる!

夏の六甲山の自然に触れてみよう
・まっち子の森で自然体感!
・二つ池の生きもの調査（久門講師）
＜森の中で昼食＞

午後のプログラム

夏の六甲山の自然を調べよう
・森の樹木調べ、森づくりの体験など
・調べたことを発表しよう

今回から六甲山ビジターセンターを拠点に活動します。
受付：午前9時半～
開始10時：開講のあいさつ



閉講のあいさつ
解散：午後3時

B. ファミリーコース

参加費：500 円（交通費は個人負担）
（保険料、教材費などを含む）

定員：20名

対象：子ども・家族、一般

※まっち子の森で、二つ池のオタマジャクシを見たり、森の散策を楽しんでみたい方
持ち物：弁当・水筒・筆記具など

朝のプログラム 森に親しむ!

夏の六甲山の自然に触れてみよう
・まっち子の森で自然体感!
・まっち子の森を調べてみよう
＜森の中で昼食＞

午後のプログラム

六甲山の夏の思い出をつくってみよう
・記念碑台や散歩道も歩いてみる
・夏休みの宿題にもとりくんでみよう

※阪急六甲発記念碑台行きバスか、六甲ケーブルをご利用ください。



【お申し込み・お問い合わせは】
六甲山を活用する会 事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
メール info@rokkosan-katsuyo.com

主催：六甲山を活用する会
協力：県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社
後援：神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、灘区役所
助成：コープこうべ環境基金、セブンイレブン記念財団

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。
FAX：078-856-6616 Eメールアドレス：info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな
お名前① () 歳 Aコース・Bコース () 小学校 () 年生
ふりがな
お名前① () 歳 Aコース・Bコース () 小学校 () 年生
ご住所 〒
電話：() - FAX：() - Eメール

※参加のお申し込みは、8月9日（木）までお願いします。

2018年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

今回は活動拠点を六甲山小学校から**県立六甲山ビジターセンター**（旧六甲山自然保護センター）に変更しました。同センターに直接集合してください。なお、現在、車の通行は復旧しましたが、阪急六甲発記念碑台行きのバスは道路事情で運休ですので、六甲ケーブルをご利用ください。また、直前の交通事情もご確認ください。

●とき・ところ

とき：**平成30年8月19日（日） 10:00～15:00 小雨決行**

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ：**県立六甲山ビジターセンター**、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先：六甲山を活用する会・事務局

堂馬（どうま） TEL090-3288-0569



2018.5.13 記念碑台／六甲山ビジターセンター・リニューアル

●集合場所・受付

集合場所：**兵庫県立六甲山ビジターセンター**（改称）

（TEL078-891-0616 開館は9:30～16:00）

※六甲ケーブルご利用の場合は、市バス16系統で六甲道発8:

26、阪急六甲発8:30、六甲ケーブル下駅9:00発（20分おき）、ケーブル上駅～記念碑台は山上循環バスが便利です。

受付：**9:40から**（参加費をお支払いください。資料等を配付）

（集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります）

参加費：**1人500円**（教材、傷害・賠償保険料を含む）

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきたいので、開催日までにFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出してください。

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、長靴・ハイキング靴など、（水辺・雑木林に入ります）、軍手、雨具類。

持ちもの：軽リュックサック、弁当、水筒、着替え（靴下の替え等）、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋（濡れたもの、ゴミ等を入れます）、おやつ（観察中は食べられません）、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑（持っておられる方はどうぞ）など。※A・Bコースの方も水辺に行きますので長靴を持参してください。個人の記録用に写真を撮りたい方はデジタルカメラをお持ちください。（調査や整備の用具は当方で準備します）

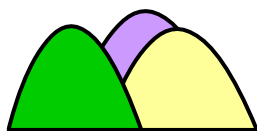
●注意事項

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催：六甲山を活用する会 協力：兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社、神戸小動物生態研究会
後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所

※お問い合わせは「六甲山を活用する会」へ：TEL:050-3743-9897



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7

ワークスタイル研究所内

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com

●参加者のコース分け

今回は参加者が20名ほどですので、**A. 子どもパークレンジャーコース**と**B. ファミリーコース**を併せて、1グループにして運営します。参加者のご希望をうかがって、経験や年齢に合わせて、学習や自然体験をしてもらうように配慮します。

●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。

10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合

10:05 あいさつ、「まちっ子の森」のお話し

六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

10:15 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

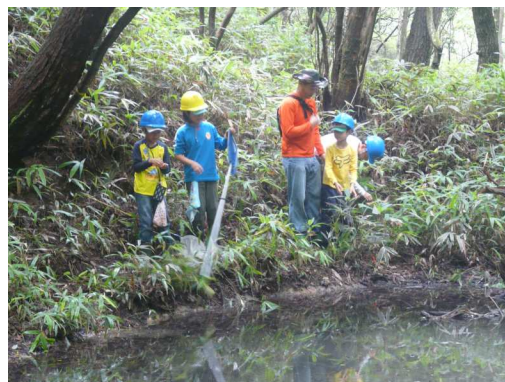
日本自然保護協会 自然観察指導員

久門田 充(くもんだ みつる)

■お話:「今日の観察と調査の進め方について」

10:35 森へ移動、グループで観察調査～昼食

下の池、上の池で観察調査します。雑木林“まちっ子の森”で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは10名程度、リーダーとサポーター3～5名でお世話します。(グループ編成表を配付) 出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決め、記念写真を撮影。



A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
“まちっ子の森”の雑木林や二つ池に親しみ、“まちっ子の森”で植物や生物を調べましょう	
水生生物の観察や調査をします。※長靴を持参 モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯のころです。水生生物の記録をつけてもらいます。 雑木林の植物観察や、経験者には アセビの伐採調査 を実際に体験していただきます。	夏の六甲山の自然環境に親しんでいただきます。 “まちっ子の森”でマイウツドを選んで名札を付けてもらいます。二つ池でオタマジャクシも見て、雑木林や散策路を歩いてください。街の中とはちがった様子を楽しんでください。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	

12:25～13:00 昼食(各自ご用意ください。状況によっては、六甲山ビジターセンターで昼食をとります)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
観察・調査した虫のことなどをまとめます。「二つ池周辺での虫探し」で発見した虫の名前を調べ写真をとります。「水生生物探し」や「アセビ伐採調査」で得たことを発表します。	夏の六甲山に親しんだ感想をまとめて、発表します。「六甲山の雑木林と市街地のちがい、草花や樹木、オタマジャクシなどの昆虫、小さな感動など」を確かめて持ち帰っていただきます。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみよう・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。

終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

◆**広報写真のご了解**: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

※1. **安全にご注意を**: 参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いいたします。

※2. **サポート会員募集**: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。



展望デッキで受付



森の木陰で説明



二つ池で黙って観察



大きくなったオタマジャクシ



家族で昼食



観たものをスケッチ



スケッチを樹に展示



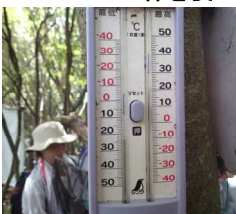
家族でササ刈り



まちっ子の森の入口で記念写真



森を後にセンターへ



森は22℃、麓は30℃



ムクゲの花が満開



センターでカエルの標本に見入る



親子で感想発表

参加者は子ども7名、大人8名です。午前中は二つ池で泥んこになって生きもの調べをしました。昼食後は森を探索しササ刈りも体験しました。少人数だったので、じっくり、六甲山の夏を楽しみました。 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書（2018. 8. 19）

イベント名称	2018年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 協 力：県立六甲山ビジターセンター 後 援：兵庫県立人と自然の博物館、環境省近畿地方環境事務所、灘区役所、神戸市教育委員会
実施目的・主要テーマ	■ 夏の六甲山の自然に触れてみよう ■ アセビ伐採調査を体験してみよう
開催日時	平成 30 年 8 月 19 日（日） 開始 10 時 00 分～ 終了 15 時 00 分
開催場所	六甲山ビジターセンター、まちっ子の森
天 候	天候:晴れ気温:22℃(まちっ子の森)
イベント参加者	参加者 こども 7 名、大人 8 名、スタッフ 6 名、総計 21 名 参加者合計 15 名（男子:5 名、女子:2 名、男性:4 名、女性4名）
運営スタッフ ■講 師	■A:L 久門田充、SL 中尾啓子 ■B:L 久門田充、SL 伊谷正弘、支援記録・徳見健一 本部:堂馬英二・阪東敏哉 受付:中尾、伊谷 推進係:久門田充、カメラ・記録係:堂馬、阪東 会計・事務局・報告書:堂馬
実施内容	1. <開始時・活動前半>:六甲山ビジターセンターの展望デッキで受付を開始し、10 時 00 分に開講。出発前に、堂馬からまちっ子の森の紹介、久門田講師から生きもの調べを解説し活動予定を説明した。10 時 40 分、二つ池に移動して、A・B グループ一緒に上池で水辺の生きものを観察して昼食。 2. 昼食・午後の活動:～13 時:森を散策して観察したことをスケッチに描いて、木の枝に吊り下げて展示会をした。そして、全員で尾根筋のササ刈りを体験した。30 分の予定だったが、皆さんが熱中してササ刈りを続けた 3. <活動後半>:13 時過ぎ、まちっ子の森を後に六甲山ビジターセンターに戻った。設置していたカエルの標本を観察し図鑑で確認した。14 時 30 分～15 時、久門田講師の指導で、自然体験のまとめ。グループでのまとめの後、児童や保護者から感想を発表し解散した。
実施結果	1. 晴れわたって快適:山麓は30℃だが、まちっ子の森は22℃、観察日和だった。 2. 参加者は15名と少なかった。全員が親しむことができ、説明も行き届いていたので、じっくり体験できた。水辺の生きもの調べではモリアオガエル観察会以来2ヶ月で大きくなったオタマジャクシなどを観察できた。 3. 森でのんびり過ごした:森に到着後、家族ごとに木陰にブルーシートを広げて、退出時まで家族で団らんした。森でのんびり過ごせたと好評であった。 4. スケッチ展示会:森を散策し、「樹木図鑑」の調査表を手にして、樹木調べに森を歩き回った。今回は観察したことをスケッチ用紙に描いて、木の枝に吊るして野外展示会を試みた。見事なオタマジャクシのや昆虫の絵を描く子どももいて、観察の目の細やかさと表現の豊かさに関心し、圧倒された。 5. 初めての試みだったが、尾根筋のササ刈りを募集したところ、全員が乗り気で、30分以上熱心にササ刈りをした。進んで環境に関わることを素直に賛同してもらえた。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	1. 「まちっ子の森のお話」を配布した。保護者に「まちっ子の森」の活用と保全を理解してもらおう働きかけをした。 2. 参加者15名と少数に、スタッフ6名で賛沢なサポートをした。 3. 参加者・関係者に実施報告とアルバムを送付する予定である。

平成 30 年 8 月 21 日 作成:六甲山を活用する会・事務局



2018年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

二つ池でトンボたちを探そう！

平成30年9月15日（土） 10時00分～15時00分



上池でトンボとり

ルリ色に輝く美しい大型の「オオルリボシヤンマ」を探します。二つ池の水生生物も調べましょう

※雨天の場合は9月22日（土）に順延

募集定員：30名（先着順）

募集対象：小学3年生以上の学童、一般、

親子参加は5歳以上

参加費：500円（教材費実費）

集合場所：県立六甲山ビジターセンター（改称）

指導者：久門田 充氏他、運営スタッフ



ルリボシヤンマをつかまえた！

まちっ子の森にいらっしゃい！

夏には雑木林に囲まれた「二つ池」をモリアオガエルのオタマジャクシが埋めつくしていました。秋にはカエルに成長した姿が観察できます。

六甲山上の「まちっ子の森」で自然の森を体験してみませんか

トンボたちを調べよう！

林の中に消えて行くカエルにかわって、二つ池で生まれたさまざまな種類のトンボが飛んできて、産卵を始めます。トンボやその他の水生生物と一緒に観察・調査して生きものの営みを知りましょう。

神戸県民センターと共催します

当会の「六甲山子どもパークレンジャー」のプログラムで、兵庫県神戸県民センター一委託を受けています。

スケジュール：

■10時00分 集合

- ・六甲山ビジターセンター
- ・無料駐車場があります

■10時05分～10時30分

- ・「二つ池の様子とトンボたち調べ」の説明

■10時35分～13時50分

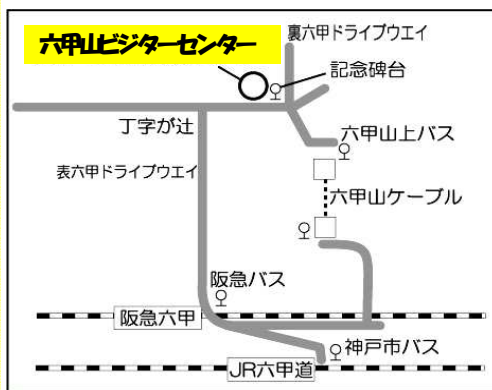
- ・二つ池周辺に移動
- ・オオルリボシヤンマの観察
- ・雑木林の散策と観察（昼食を含む）
- ・トンボのヤゴなども観察

■14時00分～

- ・レクチャールームで観察のまとめ

■15時00分 解散

- 持ち物・服装：弁当・水筒、長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴、防虫ネット、救急薬品（ムヒなど）、捕虫網（**捕らえても持ち帰れません**）、筆記具、昆虫ポケット図鑑など



主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民センター

（環境学習プログラム提案・委託）

問合せ先：六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7

TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616

お申し込みFAX：078-856-6616 Eメールアドレス：info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは**9月6日（木）**までお願いします。

ふりがな お名前①	(歳、男・女。)	小学校	年生
ふりがな お名前②	(歳、男・女。)	小学校	年生
ふりがな お名前③	(歳、男・女。)	小学校	年生

ご住所 〒

電話：() - FAX：() -

Eメール

通信欄：

平成30年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民センター委託事業
2018年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ
第2回「二つ池でトンボたちを探そう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でトンボたちを探そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

今回の活動拠点は**県立六甲山ビジターセンター**（旧六甲山自然保護センター）に名称変更しました。同センターに直接集合してください。なお、現在、車の通行は復旧しましたが、阪急六甲発記念碑台行きのバスは道路事情で運休ですので、**六甲ケーブル**をご利用ください。また、直前の交通事情もご確認ください。

●とき・ところ

とき：**平成30年9月15日（日） 10:00～15:00 小雨決行**

※中止の場合は午前7時30分時までにご連絡します。

※雨天順延の場合は9月24日（日）に実施します。

ところ：県立六甲山ビジターセンター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先：六甲山を活用する会・事務局

堂馬（どうま） TEL090-3288-0569

●集合場所・受付（直接上山の方）

集合場所：**兵庫県立六甲山ビジターセンター**（改称）

（TEL078-891-0616 開館は9:30～16:00）

集合時間：**10:00（解散は同じ場所で15:00）**

（集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります）

受付：**9:45から**（参加費をお支払いください。資料等を配付）

参加費：**1人500円**（教材、傷害・賠償保険料を含む）

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、**長靴（持参）**、ハイキング靴など、雨具類（池のそば、雑木林に入ります）。

持ちもの：軽リュックサック、水筒、弁当、着替え（靴下の替え等）、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋（濡れたもの、ゴミ等を入れます）、おやつ（観察中は食べられません）、昆虫・トンボ類のポケット図鑑（持っておられる方はどうぞ）、捕虫網、虫かごなど。

●注意事項

静かに観察：記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、トンボを観察・調査します。静かに観察します。捕まえた昆虫は逃がしてあげましょう。

虫類の調査：参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

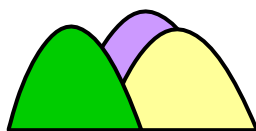
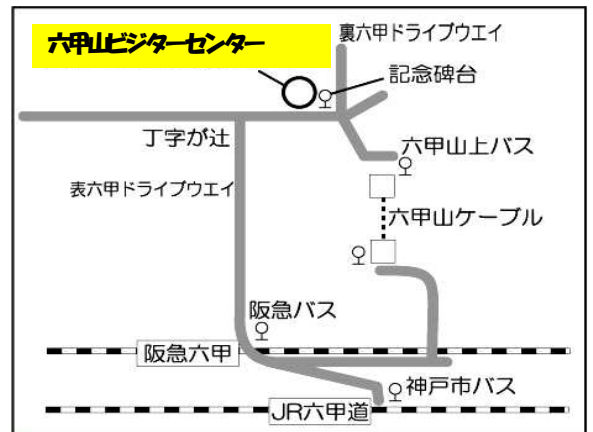
防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催：六甲山を活用する会、共催：兵庫県神戸県民センター、協力：神戸小動物生態研究会

運営：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ運営委員）

（お問い合わせ TEL:050-3743-9897）



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内
 TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
 E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
<http://www.rokkosan-katsuyo.com/>

●当日のプログラム

9:45 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口

(参加費をここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で虫取りを楽しんでください。



六甲山ビジターセンター

10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ: 六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

本日の案内: 日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

10:10 二つ池の様子とトンボの観察・調査についてのお話

①今年の二つ池の自然環境と水生生物について

(スライド、標本などで紹介)

②今日のトンボの観察と調査の進め方について

10:30 二つ池に移動し、観察調査をする(記念写真を撮影後)

「まちっ子の森」に向かいます。上の池でトンボや水生生物の調査・観察をします。明るくなった雑木林で、昆虫採集し、樹木を選んで「ファミリーウッド」の名札を付けます。各グループは10名程度で、指導者とサポーター数名がお世話します。(当日にグループ編成表を配付)



二つ池・上池

各グループ
■「まちっ子の森」の自然・地形を観察しよう ■池の様子を静かに観察しよう「何か生き物はいるかな？」 ■トンボたちの観察をしよう(動き回らずに静かに観察する) ■見つけたトンボたちの特徴や名前を調査票に書き入れる。 ■気に入った樹木を探して「マイウッド(ファミリーウッド)」にします。
※ 調べたこと、気づいたこと、発見したことを 「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

12:15 昼食(「まちっ子の森」の気に入った場所で)

午後も引き続き観察・調査。池の中のヤゴ、周囲の昆虫も調べる。昆虫採集もする。

「まちっ子の森」全体を散策。マイウッド(ファミリーウッド)に名札をつける。

※六甲山ホテルの「阪急池」にも足を延ばして、トンボを探します。

14:00 ビジターセンター・レクチャールームで観察・調査のまとめ

記念碑台と二つ池で観察・調査したことのまとめをしよう。

各自がグループ活動シートに記入。

終わりのあいさつ

15:00 解散

気をつけてお帰りください。

●お願い

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにはサポート会員(年会費2000円)として連絡費用などをご支援いただきたいと願っています。

特別観察会2「二つ池でトンボたちを調べよう！」

2018年9月15日



①朝の記念碑台は濃霧の中



②久門田さん提供の標本



③今回の講師は石川さん



④トンボのお話を聞く



⑤28名参加。霧の中で大丈夫かな？



⑥まちっ子の森に向う



⑦リヤカーを押して森へ



⑧二つ池に行く準備



⑨上池で静かに観察、水がいっぱい



⑩上池の南端でトンボ探し



⑪水辺の生きもの探しに熱中



⑫キノコがたくさん生えていた



⑬マイウッドを決めた



⑭シートを広げて昼食



⑮森を散策、生きもの調べ



⑯小雨の中をセンターに戻る



⑰センターで観察のまとめ



⑱生きもの標本に興味



⑲「昆虫が好きになった」と感想発表

行事: 2018 年六甲山子どもパークレンジャー特別観察会2
「二つ池でトンボたちを探そう！」

開催: 2018年9月15日(土) 10時集合～15時解散

場所: 県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

目的: ■二つ池でトンボたちを調べる

■まちっ子の森で雑木林を散策し、マイウッドを決める

天候: 曇り一時小雨、気温: 19.5℃

参加者: 参加者子ども13名、大人8名、合計21名

(男子8名、女子5名、男性3名、女性5名)

スタッフ: 5名(男性4名女性1)、オブザーバ2名(男性1名女性1)

合計28名(男子8名、女子5名、男性8名、女性7名)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター

実施概要:

- 10時10分: 挨拶・ガイダンス、講師・スタッフ紹介。トンボのお話。集合写真の後、まちっ子の森に移動。
- 10時50分: 二つ池・上池で10分黙って観察、ルリボシヤンマ、イトトンボなどを観察。トンボのヤゴ、モリアオガエルのオタマジャクシや成虫を捕捉し観察。森で生きもの調査。
- 13時40分: ビジターセンターに戻って観察まとめ、発表
- 14時50分終了、15時解散

実施結果:

- トンボ調査: タカネトンボ、リスアカトンボなどを確認した。子どもたちは昆虫探し熱中した。
- 曇り空で活動したが、霧の六甲山の風情も楽しめた。

イベント実施報告書（2018. 9. 15実施）

イベント名称	2018 年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でトンボたちを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター 運 営：六甲山を活用する会 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■二つ池でトンボたちを観察する ■二つ池で生きものを観察する ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	平成 30 年 9 月 15 日（土） 開始 10 時 00 分～ 終了 15 時 00 分 解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森
天 候	天候：曇り一時小雨、気温：19. 5℃（11:00まちっ子の森）
参加者	総合計：こども 13 名、大人 8 名、スタッフ 5 名、県民センター 2 名、 （男子：8 名、女子：5 名、男性 8 名、女性 7 名）総計 28 名（幼児 2 名含む） 参加者合計 21 名（男子：8 名、女子：5 名、男性：3 名、女性 5 名）
運営スタッフ ■講 師	講師：石川正樹 運営スタッフ：Aグループ・リーダー・岡 敏明。Bグループ・リーダー・中尾 啓子。 振興係・記録：堂馬英二、岡、中尾。 事務局：阪東、堂馬。本部・会計・報告書：堂馬
実施内容	1.<開始時・活動前半>：10:15～12:30 ①10:15開講の挨拶・活動予定、森のお話を紹介 ②トンボの解説後、グループ別に顔合せ。記念碑台で集合写真を撮り、まちっ子の森に移動。 ③ブルーシート敷きの後、上池でトンボなどを静かに観察：ABは折り畳みイスで池の端に座って、静かに10分強周囲を観察、水生生物の調査。 【森の中で昼食：12:10～13:10】 ④「森に親しむ」体験：森の散策、マイウッドを探して木札を取り付け。 2.<活動後半>：13:30～14:30 ①ビジターセンターに戻って、観察のまとめ、生きもの標本の観察。 ②「六甲山を活用する会」の活動案内 ③アンケートに記入。感想を発表し14:50に閉講。 15:00解散
実施結果	①当日の天気予報は、9時以降曇りに変化したので、予定通り実施した。参加予定は9家族27名だったが、2家族が欠席し21名になった。 ②久門田講師の都合が悪く、急きょ、石川正樹さんに講師をお願いした。魚類が専門の石川さんは、小学生や幼児の反応を確かめながら適切な解説をされた。 ③二つ池上池の水位は上がっていた。曇り空であったが、ルリボシヤンマなどが飛来し、カマドウマ、モリアオガエル、アカガエル、アオイトトンボ、キイロトンボなどを観察できた。水生生物はアメンボウ、ミズスマシ、マツモムシ、ゲンゴロウ、ミズスマシ、なども採取して観察した。小さい子どもたちの観察の熱心さに感心した。 ③久門田さんが手配された、タガメやトンボたちの標本の観察と解説も好評だった。 ④曇りという不適な天候の森の中で、貴重な体験ができた。
備 考 （会計、記録、 保管資料等）	①定員近い27名の参加予定者は、当日に2家族が欠席し、21名に減少した。天候が悪化するのを予期したためと思われる。 ②参加者には写真・記録などをメールマガジンで送付する準備をしている。また、HPを更新しており、広報・連絡の体制も改善していく。

平成 30 年 9 月 15 日 作成：六甲山を活用する会・事務局

2019年 冬の 六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!



池の水を調べる



まちっ子の森は大にぎわい

とき：平成31年1月20日（日）
※悪天候は、27日（日）に順延
集合：県立六甲山ビジターセンター
10時開始～午後3時解散
場所：記念碑台周辺、まちっ子の森

六甲山上の **まちっ子の森** と周辺で、凍った池や雪の雑木林などで、
 冬の六甲山の自然をみつけて楽しみましょう

A. パークレンジャーコース

対象：小学校3年生以上（児童のみ）

森で調べる!

六甲山の自然や生物を調査したい、学習したい方

B. ファミリーコース

対象：5歳以上の子ども・家族、一般

森に親しむ!

六甲山の冬の自然環境に親しみたい方

参加費：500円（交通費は個人負担）

（保険料、教材費などを含む）

定員：各コース20名（先着順）

持ち物：防寒具・弁当・水筒・筆記具など

集合：六甲山ビジターセンター
受付：9:30～

午前のプログラム

10:00:開講、進め方・お話

10:30～12:30

冬の自然に触れる、冬の自然を調べる

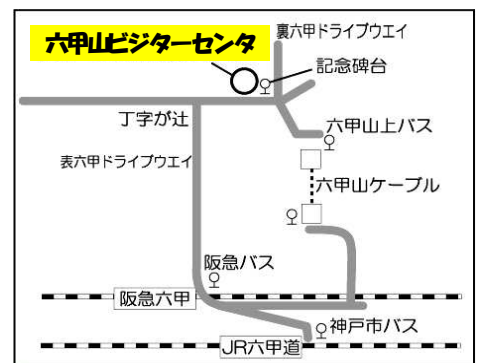
昼食・豚汁サービス

午後のプログラム

13:00～14:30

冬の生きもの調べ、調べたことをまとめて発表

15:00:解散



今回は、活動拠点でお世話になっていた神戸市立六甲山小学校から、通年開館になった県立六甲山ビジターセンターに会場を変更します。そして、直接集合とさせていただきます。
 六甲ケーブル発9:00か20で、山上バスを利用し、記念碑台着が便利です。



六甲山を活用する会

【お申し込み・お問い合わせは】

六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

メール info@rokkosan-katsuyo.com

主催：六甲山を活用する会

委託：神戸県民センター認定環境学習プログラム

協力：六甲山観光株式会社、六甲山ビジターセンター

後援：県立人と自然の博物館、神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、灘区役所

助成：コープこうべ環境基金、セブンイレブン記念財団

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな
お名前① () 歳 Aコース・Bコース () 小学校 () 年生 / または

ふりがな
お名前① () 歳 Aコース・Bコース () 小学校 () 年生 / または

ご住所 〒

電話: () - FAX: () - Eメール

※参加のお申し込みは、**1月10日（木）**までをお願いします。

2019年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき(1/4作成)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき: **平成30年1月20日(日) 小雨決行** (順延は1月27日)

* 中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

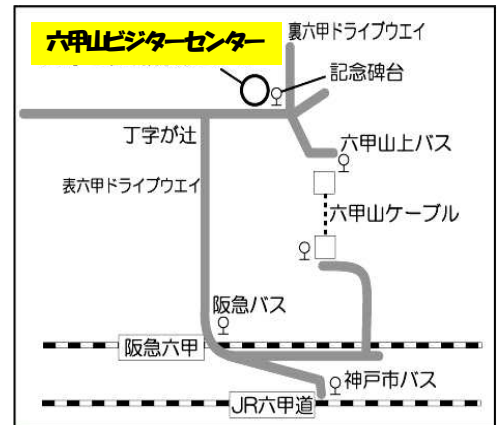
ところ: 六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

● 当日の連絡先

六甲山ビジターセンター: TEL078-891-0616

六甲山を活用する会事務局(六甲道): TEL:050-3743-9897

代表幹事: 堂馬 携帯 TEL:090-3288-0569



●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生~6年生 10名程度)

※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様など。

B. ファミリーコース(子ども・大人 30名程度)

※今回、初めてご参加の方、または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

●交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合 : 集合時間 8:50(受付8:20)→解散時間 15:30

市バス16系統で JR 六甲道発7:53、阪急六甲発7:58が便利です。

●六甲ケーブル・山上循環バス(往復) ※六甲ケーブル下から参加の方は別途交通費をご負担

(六甲ケーブル下駅までの交通費は各自ご負担。市バスのエコファミリーは同伴子ども2名が無料)

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山ビジターセンター集合 : 集合時間 9:30(受付9:10)→解散時間 14:30

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場。センターまで徒歩3分、積雪にご注意)

●参加費 (受付を簡素化するために、同封の郵便振替で事前にご送金ください。)

①一般参加費: **500円**(4歳以下の幼児を除く)~資料代・傷害および賠償保険料なども含む

②ケーブル利用の参加費: 子ども(小学生以上) 1,000円、大人 1,500円

※六甲ケーブル・六甲山上循環バスの乗車賃(往復)、資料代・傷害および賠償保険料なども含む。

●服装・持ちもの

服装: 防寒具、帽子、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー、タオル、雨具類。**持ちもの:** 軽ザック、筆記具、弁当、食器(カップ・箸・スプーン)、水筒、お湯(カップ豚汁用など、魔法瓶)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の葉等を入れます)、使い捨てカイロなど。

※荷物は六甲山ビジターセンターに置いて、簡単な持ちもので移動します。

※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。

●主催機関など

主催: 六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL:050-3743-9897)

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社

後援: 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所



ストーブも設置

●当日のプログラム

8:50 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費未納の方はここでいただきます。)

9:00 ケーブル乗車

9:20 六甲山循環バス乗車～記念碑台(※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)

9:30 六甲山ビジターセンター集合

(※直接お越しの方は、六甲山ビジターセンターにて受付いたします。)



9:40 開会:レクチャールーム 進行担当:六甲山を活用する会

ごあいさつ: 六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二

神戸県民センター・県民課: 担当

すすめ方&なかま紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1～2人、安全管理を担当)

Aコース1グループ編成、Bコース2グループ編成

神戸小動物生態研究会: 久門田 充ほか



10:10 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
当会が管理している「まちっ子の森」の雑木林に親しんでもらうことがテーマです。 現地で「まちっ子の森」を自由に散策していただきます。	
「冬の六甲山を知ってみよう」 ※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する ・冬の木や虫を調べる ・冬のさまざまな「いのち」を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※「まちっ子の森」と周辺で自然を楽しんでみる ・「まちっ子の森」探索、冬の六甲山って？ ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう
初めての参加者は「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。	
※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう！	

12:15



昼食(各自ご用意下さい) ※温かい**豚汁(カップ)**をサービスします

※給湯用ポットが少ないので、お湯(魔法瓶)を持参されると助かります

13:00 午後のプログラム 進行担当: 六甲山を活用する会

記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
お話:「虫たちの冬越しを知ろう」(夏まで虫を育てる方法も知ってみよう)	
「まちっ子の森で観察したことなどを、まとめよう」 「冬の六甲山」の感想を発表しよう」	「冬越しの虫たちを観てみよう」 「冬の六甲山の感想を伝えよう」

14:00 代表・グループの発表、清掃、アンケート記入

14:30 閉会・解散 **“次はモリアオガエル観察会で会いましょう！”**

14:50 六甲山ビジターセンター出発

15:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)



●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲(通院費)で補償いたします。



会場はレクチャールーム



久門田さんの解説



弱雨の中を森へ



まちっ子の森に到着



上池で生きもの調べ



生きもの調べ



氷が張った下池



リスがいる！樹上を見上げる



氷に乗れたよ！



氷に乗れるかチャレンジ



マイウツを決めた



ガイドハウスの剥製リス



霧の中をセンターに戻る



昼食は豚汁サービス



グループで楽しく昼食



生きもの標本を見る



集めたものを調べる



ストーブで靴を乾燥



冬の生きもの標本展示



体験をまとめる



まとめを発表する



解散前に全員集合



センターを後にする

小雨模様の「まちっ子の森」で、池の冬の生きものを調べ、氷乗りにも挑戦し、樹上のリスを発見しました。お昼の豚汁を楽しみ、冬の生きものも観察しました。花が咲く頃、モリアオガエルの頃にまた会いましょう！

1月20日 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書(2019年1月20日 実施)

イベント名称	2019年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会、運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協力:六甲山ビジターセンター、六甲山観光(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2019年1月20日(日) 開始9時50分～ 終了14時30分
開催場所	拠点:六甲山ビジターセンター、活動地域:まちっ子の森
天候	天候:弱雨～曇り。気温: 2℃(まちっ子の森)
イベント参加者	参加者: 男性3名・女性13名、男児9名・女児12名 合計: 37名(内幼児2名)(内訳)初参加9家族21名 上筒井小3名、こうべ小3名、山の手小1名(中央区7名)、六甲山小2名、稗田小1名、六甲小1名(灘区4名)、魚崎小2名、本山第二小1名(東灘区3名)、小東山小2名、乙木小1名(垂水区3名)、朝霧小2名(明石市2名)。計19名 幼稚園: 中央区内幼稚園1名。幼児1名。 地域: 中央区:16名、灘区:7名、垂水区:6名、東灘区:5名、(神戸市内計34名)。明石市:3名、計37名。
運営スタッフ	A: 講師・久門田充、L・伊谷正弘、支援記録・北嶋 治夫、川部忠夫 B: 講師・石川正樹、L・中尾啓子、支援記録・阪東 敏哉。本部: 村上定広・堂馬英二。 ケーブル下受付: 伊谷・中尾・川部。六甲山ビジターセンター受付: 久門田・石川・堂馬。 進行管理: 久門田・石川、記録係・カメラ: 阪東・北嶋・堂馬 豚汁賄い: 中尾・赤木・正井・横田。会計・報告書: 堂馬 ※拠点: 六甲山ビジターセンター
実施内容	【グループ構成】4家族13名が欠席者したので、16家族37名を4グループに編成しました。A1グループは5家族8名、A2は4家族10名、B1は3家族9名、B2は4家族10名です。レクチャールームに4つの座席を設定し、グループに分けられました。 1. 開始時・活動前半: 9:50開催の挨拶、活動の進め方の説明、グループ内での紹介の後、小雨がぱらつく中をまちっ子の森に向いました。森ではA1・2が氷の干上がった上池で生きものの調べ。B1・2は森を散策し下池に張った氷を探検しました。その後、Aも下池に集まりました。森の斜面上で「リスがいる」と、双眼鏡でのぞくなど、大騒ぎでした。12時近くになったので、マイウッドを選んで写真撮影をしてセンターに戻りました。 2. 活動後半: センター到着後は昼食です。カップ豚汁のサービスを受けて、グループの仲間と昼食を楽しみました。会場はストーブが入って別天地のように暖かでした。持ち込んで展示された、冬越しの生きものの標本を観察し、森で集めてきた木の実や氷などの収穫を点検して、感想をまとめました。最後は各グループの子どもたちが感想を発表しました。初対面だった仲間と一緒に発表する姿が微笑ましく印象的でした。天候も悪く期待した雪や氷も少なかったにもかかわらず、「霧の六甲山を体験できた」など前向きな態度に感心しました。雨が上がり14:30に終了して、階段で集合写真を撮って解散しました。
実施結果	①午後から曇りに好転する予報なので小雨模様の中で決行しました。今年も暖冬で道端に残った雪や、二つ池の氷に冬の風情を求めました。霧の六甲山も味わいました。 ②二つ池の上池は水が干上がっていましたので、土壌中の生きものの調べを試みました。子どもたちは泥まみれになりながら、幼虫などを探して熱中しました。下池には少し氷が張っていて、恐る恐る氷の上に乗って歓声をあげました。冬ならではの体験ができました。 ③森を散策して木の実や落ち葉を拾い集め、アカマツの樹上のホンドリスを発見しました。用意した生きものの現物標本を観察し、日常では目に出来ないものを知りました。 ④参加申し込みは50名でしたが、直前に体調不良などで欠席者が出ました。冬のイベントは毎回1～2割の欠席が出ます。天候不安でも定員近い37名が参加しました。昨年までの拠点に較べると手狭なレクチャールームでは、限界に近い人数でした。
事後処理(報告など)	①今回は灘区の参加者が少なく、中央区の参加者が多いのが特徴でした。また、リピート参加が7家族で、初参加が9家族と多いのも意外でした。集客が難しくなっています。 ②ビジターセンターの利用で、会場の狭さ、用具の保管、豚汁サービスの賄いなどを心配しました。参加者総数49名に減ったので、事なきを得ました。 ③記録・アンケートを処理して、アルバム付きの報告書を参加者に送付するほか、HPで活動写真を掲載する予定です。

「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」 「サポート会員」募集

- 「子どもパークレンジャー」を育てましょう！
- 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」をつくりましょう！
- 保護者の皆さん！「サポート会員」になってください！

1. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

環境省が主催された「六甲山子どもパークレンジャー」の試みを発展させて、当会の事業として運営します。神戸市内の小学高学年生に、六甲山上で自然環境に触れ合って、自然や環境を守る「ナチュラリスト」の態度を身につけてもらいます。

当会の催しに参加された方は正会員（無料）として登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。卒業時の成長の目安として次の4つを挙げました。

- ①「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
- ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
- ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
- ④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことを体験していただき、「子どもパークレンジャー」に成長する段階に導いていきます。中学生以降にも、情報提供や活動の案内を続けていきます。10年後には私どもの活動の担い手になってもらえることを期待していきます。

2. 「サポート会員」で支えています

小学校区を越えた「環境学習サークル」を計画的・継続的に推進していくことが大切だと考え、保護者の皆さまの積極的な参画を期待しております。当面は、四季の環境学習プログラムの実施、定期的な環境調査や環境整備の機会、ホームページでの情報提供や報告などを予定しています。

「サポーター会員」の皆さまには、一般募集に先立って個別に情報提供やご案内をして、活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、当会の関係者や学識経験者と一緒になって、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」の方針や運営についてもご参画いただき、自由な意見交換をしたいと考えております。会合の場合に参加していただくことや、環境学習のサポーターとして活動していただくことも可能です。

3. 「サポート会員」は年会費2,000円です

当会はボランティア活動を基盤にしている市民団体で、年会費2,000円でどなたにも入会できます。会費は月次の報告や連絡に当てており、各種の事業は民間の活動助成金などの収入を基に運営しています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」は当会の会員組織の分科会という位置づけにして、連絡・維持経費は年会費でまかなうことにします。

「サポート会員」は年会費2,000円のみで、当会の会員としても入会していただけます。「子どもパークレンジャー・クラブ」の正会員に登録されたお子様には必要なお案内をしますが、「サポート会員」宛には、より詳しく密なご連絡をする便宜を図っていきます。

裏面が「サポート会員・入会申込書」になっております。必要事項にご記入いただいて、FAXで送信してください。

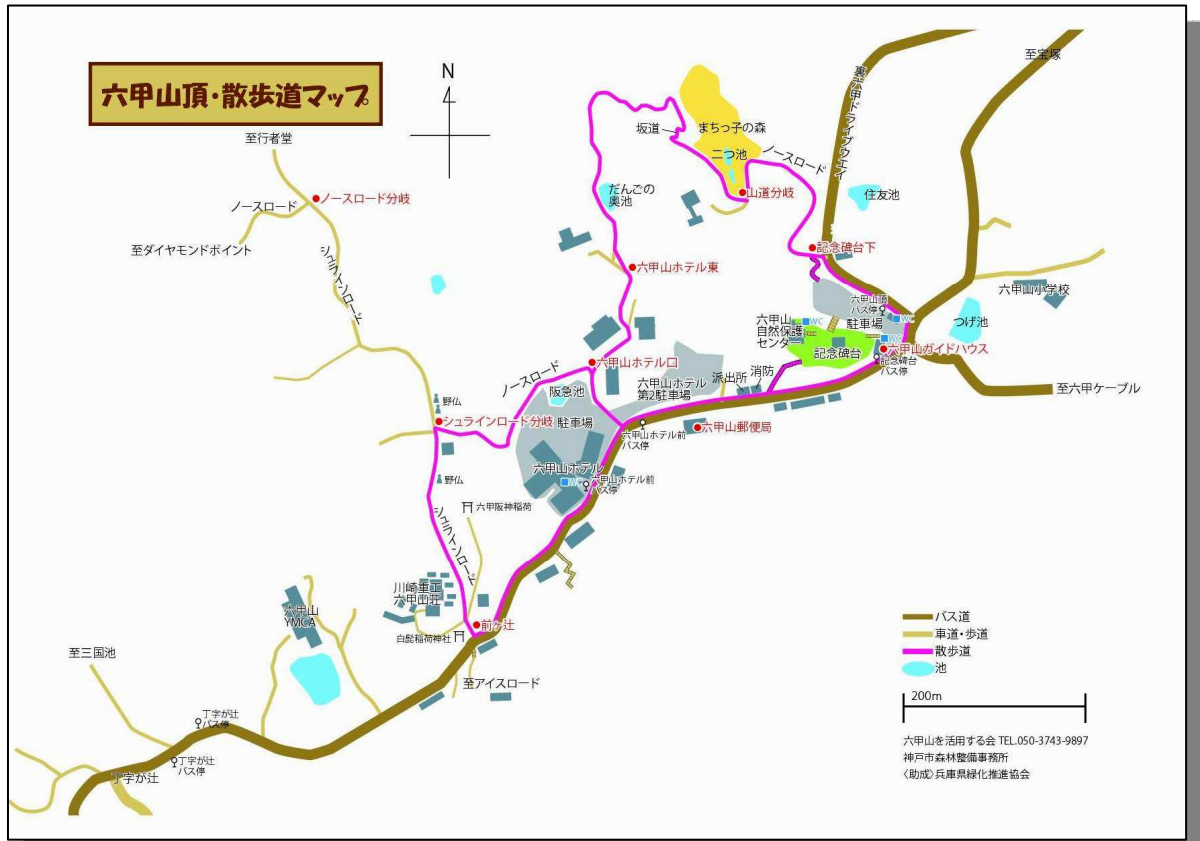
2013年4月1日
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL 078-856-4756 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
<http://www.rokkosan-katsuyo.com/>

活動の対象地域地図



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社、六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所

助成・委託：大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、コープこうべ環境基金、セブン-イレブン記念財団、兵庫県神戸県民センター

「平成30年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2019年3月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0024 神戸市灘区楠丘町 5-3-5 ワークスタイル研究所内

TEL & FAX 078-843-1494

Mail : info@rokkosan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkosan-katsuyo.com/>